

「真珠のようにきらり輝く鳥羽」をめざして

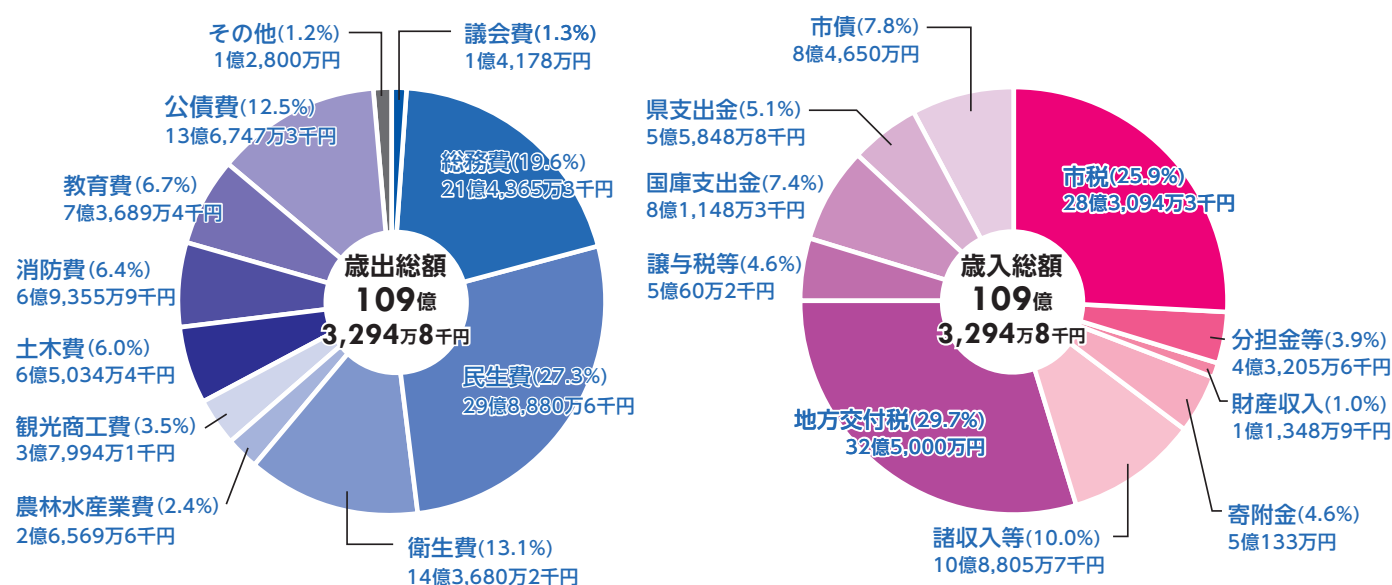
平成29年度

鳥羽市通年予算 総額 200 億 8,425 万 8 千円

平成 29 年度予算は、4月に市長の任期満了に伴う市長選挙が予定されていたため、骨格予算となっていました。6月の市議会で平成 29 年度の通年予算が決まりました。

今年度は、新規事業や政策的な事業のほか、国の地方創生推進交付金を活用した事業を合わせた予算編成となっています。

一般会計 109 億 3,294 万 8 千円 対前年度比 2.9%減



平成 29 年度予算 10,932,948 千円 平成 28 年度予算 11,255,000 千円 前年度比 322,052 千円減

特別会計 74 億 3,480 万円 対前年度比 0.5%増

事業名	(単位: 千円)		
	平成 29 年度予算	平成 28 年度予算	伸率
国民健康保険事業	3,561,900	3,664,400	2.8%減
介護保険事業	2,620,000	2,547,600	2.8%増
定期航路事業	590,000	548,300	7.6%増
特定環境保全公共下水道事業	142,600	142,300	0.2%増
後期高齢者医療	520,300	496,200	4.9%増

企業会計 17 億 1,651 万円 対前年度比 18.9%減

事業名	(単位: 千円)		
	平成 29 年度予算	平成 28 年度予算	伸率
水道事業	1,716,510	2,115,420	18.9%減

Question

通年予算とは？

法律などにより支出が義務付けられている経費や、市民サービスの維持向上に必要な経費のほか、年度当初より事務執行に必要な経費など必要最低限の経費だけを盛り込んだ骨格予算に、新規事業や政策的な経費など合わせた予算のことをいいます。



学校図書館整備事業

350万円

学校図書館の環境整備や学校図書館を活用した授業を推進し、子どもたちの読解力や書く力の向上および図書の貸出冊数の増加を図るため、市内小学校に学校図書館司書を派遣します。

離島留学事業

78万2千円

離島の小規模校において、教育の振興・充実を図るため、答志小・中学校をモデル地区として離島留学に取り組みます。

地方と都市との 出逢い創出事業

120万円

「暮らし」「子育て」「仕事」「結婚」など、それぞれのテーマに沿った交流会を都市部で開催するほか、各テーマに沿った体験ツアーや地域イベントを実施します。

子どもの生活・学習 支援事業

492万4千円

生まれ育った家庭の事情により、将来が左右されてしまうということがないよう、ひとり親家庭を対象に子どもの生活・学習支援事業を行います。(子どもの学習支援事業と合同で行います)

母子保健事業

53万2千円

産後安心して子育てができる体制を整えるため、育児支援が得られず育児不安のあるかたを対象に、訪問などによる産後ケア事業を行います。また、子育てに要する負担軽減を図るため、出産後の新生児聴覚スクリーニング費用の一部を助成します。



平成 29 年度に行う主な事業

学びたい・働きたい・
住み続けたいと
いう思いが育つまち



移住・交流ビジネス 創造事業

190万円

移住希望者を積極的に受け入れる地域と行政の連携のもと、移住希望者と地域住民との交流や、移住後に住民同士で継続的に交流していく機会を創出します。

ジュニアスポーツ 支援事業

100万円

フェンシングおよびレスリングでジュニア選手の普及や将来活躍できる選手の育成に取り組むため、各協会に対して支援を行います。



高校生 修学支援事業

752万8千円

市内のどこに居住していても安心して通学ができ、勉学に打ち込める環境をつくるほか、教育における保護者の経済的負担を軽減するため、高校生の通学費などの一部を助成します。



就学援助事業

113万2千円

遠距離通学をしている児童生徒の家庭に対して経済的な援助を行うための通学費補助について、100%補助に拡充します。



生きがいや安心を
みんなでつくるまち



消防庁舎整備事業

2億169万円

災害時活動拠点場所としての機能を発揮するため、消防庁舎の高台への新築移転に掛かる用地造成工事および庁舎建設工事実施設計を行います。

防災対策事業

158万1千円

安心・安全なまちづくりを図るため、防災訓練や防災講演会を開催します。

生活困窮者自立支援事業 (子どもの学習支援事業)

62万1千円

子どもの将来が生まれた環境によって左右されてしまうということがないよう、生活困窮者などの世帯を対象に、子どもの学習支援を行います。(子どもの生活・学習支援事業と合同で行います)

鳥羽ファンと市民が
幸せをわかちあうまち



海女文化継承啓発事業

1,700万円

海女の主要漁獲物であるアワビ類の資源を回復していくことを目的に、種苗の大型化を図るための中間育成設備を設置します。また、海女漁獲物の加工などによる商品開発への取り組みを支援するほか、海女漁にかかる労務環境の改善を支援します。

民間企業連携

海女文化発信事業

436万4千円

「海女文化」や「食」に焦点を当てた小冊子を作成し、国内4か所のANAラウンジに設置するほか、羽田空港に専用ブースを設置し、鳥羽の魅力を発信します。

スポーツ観光推進事業

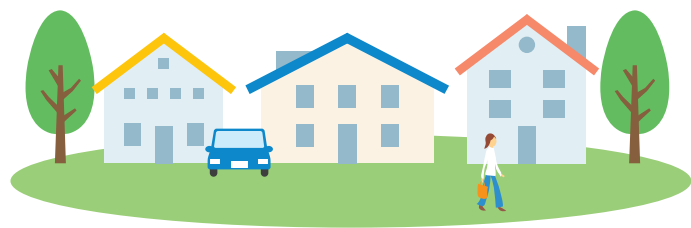
260万円

市内宿泊施設や観光施設などの利用促進を図るため、スポーツを目的とした合宿誘致を行うほか、市内宿泊施設を利用した学生などに対して、宿泊費などを助成します。

芸術を活かした 観光振興事業

500万円

「芸術を活かした観光振興」を推進するため、市内の芸術を活かしたイベントなどをまとめた情報発信を行います。



無駄なく、効果の高い
行政経営が進むまち



株式会社ポケモン社員 との異業種交流事業

76万2千円

ポケモンの企業理念を学び、本市の地域資源のブランド力の向上を図るため、株式会社ポケモンとの連携事業を検討する政策研究を行います。

宿泊産業実態調査事業

570万円

基幹産業である観光関連産業の課題について、現状を把握し課題解決を図るため、宿泊産業の実態調査を行います。

自然と調和した営みが
広がるまち



森と海・きずな事業 (環境林整備促進)

1,106万9千円

荒廃し放置された里山や集落周辺の森林を整備することで、生活環境の保全と安全を確保します。また、緩衝林などの整備を行うことで獣害対策にもつなげます。

地方道路整備 (交付金) 事業

7,431万5千円

道路利用者の安全と道路施設の老朽化対策や防災・減災対策を推進し、安心して暮らせる生活環境整備を図ります。